

# ほかほかタイムズ

第4回目の「ほかほかタイム」は、大久保みどり様をお招きして、お話を伺いました。大久保様は、日光中学校で心の教育相談員をしていらっしゃる方です。

私は、何十年も続けてきたことがあります。それは、山登りです。私が最初に登った山は、大学生になった時に友達に誘われて登った、日光にある白根山という山です。山登りの最初は、なだらかでルンルンしちゃうのですが、だんだんつらくなります。汗は出る、足は痛い、荷物は重い…。あー、山なんて登らなければよかったと思ったくらいです。でも、途中で素晴らしいものがありました。シラネアオイのお花畑や、とっても澄んだ水をたたえたきれいな五色に耀く五色沼などです。その日は、とても晴れていて、頂上からすごい眺めが見えました。小さく富士山も見えました。山って素晴らしいなと疲れがふきとびました。それから、山が大好きになって、いろいろな山に登っています。一昨年、私が中学2年生の一郎君という男の子と富士山に登った話をしたいと思います。みなさんは、富士山を知っていますか。富士山は、日本で1番高い山です。3776mあります。ある日、一郎君のお母さんから相談を受けました。一郎君は、中学校で陸上部に入り頑張っていたのですが、中2になってから友達というあつて、学校や部活動に行けなくなってしまったという相談でした。そこで、もう少しで夏休みということもあったので、一郎君のお母さんに、家族一緒に山登りをしてみてはと誘いました。…それから何日かたったある日、一郎君本人から電話がありました。一郎君は、「どこの山に行くか、ぼくが決めていいですか。」と言いました。聞くと、一郎君は、富士山に行きたいと言います。どうしてか尋ねると、一郎君が小学校6年生の時に父と一緒に富士山に登ったことがあったそうです。でも、残念ながら、そのときは途中で帰ってきたのだそうです。そこで、今度こそ一郎君が成功できるようにと3つの作戦を立てました。①頂上まで行けるよう親子3人でよく話し合おう。②登り始めてから下山するまで9～10時間かかるので、体力をつけよう。③トレッキングシューズ、雨具や手袋、帽子など山に登るための道具をそろえよう。…この3つについて、できるだけ詳しく家族で話し合っ準備をしていくようお話ししました。山は、1合目から10合目まであります。富士山は、5合目まではシャトルバスやマイカーなどを使って行き、そこから先は歩いて行きます。でも、上まで登り切ることは難しい山です。一郎君は、あまり話さないで登っていました。8合目辺りから雲が出てきて雨になりました。一郎君は、とてもつらそうでしたが、こつこつ登っていました。そして、とうとう頂上にたどり着きました。一郎君の顔を見ると、雨の中だったせいもあり、泣いているのか、笑っているのか…。目は遠くを見ていました。一郎君は、将来のことを考えているのかなと思いました。富士山登山は全部で10時間もかかりました。…その後、一郎君のお母さんから電話がありました。一郎君は、2学期から学校に行くようになったそうです。そして、今年の春は見事に県立高校に合格して通っているそうです。一郎君は、山に登ったことで自信になったんだなと思いました。一郎君と一緒に、私にとっても一番嬉しい山登りになりました。いろんなことにチャレンジし、好きなこと・自分に興味のあることは、ぜひ続けてほしいと思います。



次回ほかほかタイム  
 10月10日(水) 1:05～  
 講師：NPO法人 日光門前まちづくり理事長 特定非営利活動法人 都市デザインワークス  
 岡井 健様  
 ※体育館玄関からお入りください。  
 スリッパを御持参ください。

大久保様より、辛くとも最後まで頑張った一郎さんや、それを支えた御家族のお話や、山や自然の素晴らしさについて、写真のスライドや手作りの富士山の提示物を使って、たくさん紹介していただきました。

子どもたちの感想は、裏面に載せてありますので、御覧ください。

キ リ ト リ

保護者の皆様から、御意見・御感想がありましたら、お寄せください。 担当 根本

氏名 ( )	児童名 ( 年 組 )
--------	-------------



児童の感想

